

一 前言

世界の資本主義は急速に其の崩壊の一途を辿りつつある。(中略) 後述の如く、今や国内に於ては無産者階級運動の徹底の彈圧、労働者農産の飲くべき階級と隷属化を遂げ、他は自己階級の維持なく、何等の我等に對する狂暴化の迫害は末期資本主義の悲鳴であることを析辯し得たものである。(中略)